

## 施設関係者評価実施要項

### 【目的】

施設関係者評価は、宗教法人日本基督教団越谷教会附属越谷幼稚園の役員及び、保護者の代表者による評価を行い、その結果を通じて、施設やご家庭等が園の現状と課題について共通理解を深め、相互の連携を促し、園運営の改善への協力を促進することを目的とする。

### 【施設関係者評価の実施】

- ・教員に対し自己点検評価を実施する。
- ・施設関係者評価の評価者は、他の幼稚園園長(1名)、中学校教頭(1名)保護者の代表者(1名)とする。
- ・施設関係者評価は毎年1回実施し、評価を取りまとめ、ホームページに記載するなどの方法により評価結果報告書として公開する。
- ・設置者は施設評価結果の報告書に示された園の特色や課題に向けた取組状況等により、園の教育・保育活動、園運営の状況を把握し、必要性を踏まえて、支援や改善を行う。

2024年度 越谷幼稚園 自己点検評価・施設関係者評価

1. 本園の教育目標

<p>大目標</p> <p>神を愛し、人を愛し、自然を愛する</p> <p>小目標</p> <p>○キリスト教保育</p> <p>神に愛されていることを知り、神の恵みによって育てられていることを知って、一日一日感謝と喜びをもって積極的に生きて行くようになる</p> <p>○遊びが中心の保育</p> <p>子ども達が主体的な遊を通じて思いやりの心を育み、自主的に行動できるようになる。</p> <p>○愛情あふれる保育</p> <p>たくさんのお愛を知ることで、自分と周りの人を信じ、大切に生きていくようになる。</p>
--

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

<p>①毎週一度の礼拝、食前とお帰りの際のお祈りの時間を通して、神から愛されていること、互いを認めて大切にすることを伝え、人格生成の基礎を培うことを促す。</p> <p>②子どもの目線に立って、遊びの環境を整え、子ども達が自由で主体的な遊びに没頭できるよう努める。</p> <p>③生活の中で生まれるコミュニケーションを大切に、丁寧な関わりに努め、社会性の基礎を培うことを促す。</p>
---

3. 自己点検評価項目の取り組み及び達成状況

【評価者】

教諭 8名

【評価について】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分

評価項目	評価	結果の理由
建学の精神や教育目標に基づいて指導計画等を作成している。	A	○月初めにカリキュラム会でキリスト教保育誌を保育者全員で読みながら、その中でキリスト教保育での大切な事を指導案に導入し保育目標としている。 ○職員会において前年度の計画実施を基に話し合い、検討し、本年の計画をたて実施した。 ○園内研修を行っている。
学年・学級に合った指導計画・月案・週案・日案が作成され、活用されている。		○保育終了後、日案・週案日誌に記入をし、その日その週の反省をする中で、次の保育に活かしている。 ○子どもたちの日々の様子をとらえ、毎月グループ会にお

	A	<p>いてカリキュラムをたて、子ども達の成長に合わせた指導計画を実施することができた。</p> <p>○毎月カリキュラム会をし、この学年このクラスに適した指導案というものを作成している。</p> <p>○毎月カリキュラム会を行い、キリスト教保育に基づいた計画を立てている。</p>
行事について計画・実行・振り返りが適正になされている。	A	<p>○大きな行事は1ヶ月前位から横の学年・縦の学年で集まりミーティングをしながら、綿密に何度も計画を立て、実行した後は必ず反省会を行って次に繋げていっている。</p> <p>○年間行事計画を立て、職員会で確認し、グループ会において、実施に向けての計画を立て実施をし、必ず振り返りの時をもった。</p> <p>○今年の出会った子ども達が楽しめそうなことを考え、計画しその都度の振り返りもできた。</p>
教職員間で子どもの共通理解・発達の確認がなされている。	A	<p>○職員会や学年ミーティングの時間を使いながら、細かく丁寧に共通理解と確認を行っている。</p> <p>○気になる子どもの様子などあった時は必ず伝えみんなで覚えている。</p> <p>○保育者間の何気ない日々の会話の中で子ども達の成長や共通理解ができるようにコミュニケーションをとった。</p> <p>○先生同士でよく話し合っている。</p>
疾病の予防につながるように室内環境の改善に努めている。	A	<p>○換気、手洗い、うがい、部屋の掃除（消毒等）に細かく気を配っている。</p> <p>○手洗いの確認をこまめに行った。</p> <p>○食前のアルコール除菌など清潔に務めた。</p> <p>○子どもたちへ手洗いの声かけ、テーブルの消毒、水回りの掃除を行っている。</p>
子どもの健康や安全確保について、教職員間で確認がなされている。	A	<p>○毎朝に職員の集まりや職員会で確認をしている。</p> <p>○子どもたちの間で伝染病などが発生した場合すみやかに状況を伝え合い把握する。</p> <p>○危険なことがあった時は、お互いに報告しあった。</p> <p>○危ない所は鍵をかけるなど安全面に注意していた。</p> <p>○年度初めに「あぶないところパトロール」をし、園の安全をみんなで確認し共有している。小さい子が入らないように鍵をかける場所もある。</p> <p>○アレルギーなどの確認を全体で行い、一覧表を作成している。</p>
緊急事態発生を想定した園独自の対応マニュアルを策定し、教職		<p>○毎月1回、職員会議で細かく確認を取りながら、園全体で緊急事態に備えた訓練をしている。</p>

<p>員で確認をしている。</p>	<p>B</p>	<p>○さまざまな緊急事態を想定した防災訓練計画をたて、定期的実施している。 ○防災訓練にて消防署への届け出の出し忘れがあった。</p>
<p>教員の研修会参加促進、園内研修を行い、保育の質の向上に努めている。</p>	<p>A</p>	<p>○積極的に研修会に参加し保育に大切な事を学んでいるが、その学びを職員全員で共有する時間はない。 ○意欲的に研修会に参加し、学んだことを共有し、保育の向上に努めている。 ○キリスト教保育連盟の研修に参加し、キリスト教保育の学びをたくさんした。 ○15時間の研修、夏のキ保連の参加等、研修に励んだ。 ○新年度やクリスマス時には園長先生より園内研修でお話を伺い、夏休み等を利用して15時間の研修を受けた。 ○年度初めやクリスマス前に研修を行っているが、キリスト教保育連盟の研修に参加できなかったため。</p>
<p>各教員が自己のクラス運営・全体の保育を見直し、新たな課題に取り組んでいる。</p>	<p>A</p>	<p>○毎日週案日誌を記入する事により、その日の反省を見直し、課題にしなから明日への保育に繋げる努力をしている。 ○職員会、グループ会において話し合い、見直す時が与えられ、新しい課題に取り組んでいる。 ○子どもたち一人ひとりをよく見て丁寧に関わらせてもらった。時に、保育に悩んだときは、仲間の保育者からアドバイスをもらって反省したり改善に努めた。 ○ほかのクラスの先生の保育の様子を見たり、言葉を交わすことによって新たな課題に取り組むことができた。 ○クラスの課題のせいいっぱい向き合い、協力をいただきながらより良い保育へと歩めた。 ○活動の見直しをして、次にどうしたらよいかを考え、次の行動へつなげていった。うまくいかなかった時に学年の先生と相談しながら次につなげていった。 ○自分のクラスだけではなく、ほかのクラスの保育から新たな気づきを得て、学んでいる。</p>
<p>個人情報流出防止のため、HP更新や情報提供時にダブルチェックを行っている。</p>	<p>A</p>	<p>○HP作成の際には顔が映りたくない園児を確認し、チェックを怠らないようにし、職員同士で伝えていた。</p>
<p>施設・設備の安全を維持するため、該当箇所の点検を実施している。</p>	<p>A</p>	<p>○職員会で確認した後、自分でも再確認をし、点検を怠らないようにしている。 ○専門家による定期的な点検を実施し、保育者による細かな点検、報告を行っている。</p>
<p>預かり保育の保育者と各担任との、子どもについての引継ぎが適切になされている。</p>	<p>A</p>	<p>○事前に知らせておく事項(病気、けが等)がある場合、必ずお互いに連絡、申し送りをする。 ○クラスの中でいつもと違う様子があった時は必ず伝え様子を見てもらった。</p>

		<p>○各担任も預かり保育の担当になるため引継ぎがなされていた。</p> <p>○保護者に伝えてほしい事(衣服の汚れや排泄、けがのこと)、引継ぎがある時はきちんと伝えている。</p> <p>○送り出しの際にお願いをし、預かり保育時の様子の伝達ができている。</p> <p>○気になる子がいる時にオリーブでの様子、お部屋での様子、ご家庭での様子を共有することができた。</p>
--	--	---

4. 今後取り組むべき課題と具体的な取り組み方法を挙げてください(いくつでも)

課題	具体的な取り組み方法
各自で受けた研修の結果報告を保育者全員で報告しあい、受けていない研修でも自分の学びとして取り組んでいきたい。	職員会や学年ミーティングの中で研修報告会のような時間を作り、自分が学びえたものなどを発表しながら学んでいく。
保護者会で父兄に見せる動画を各学年や全員でも見ていく。	放課後などの時間の中でそれぞれの動画を見合う。
夏季のホールの暑さ対策を考える。	どのような冷房機器が購入、取り付け可能なのかを調べ、可能な物を設置、実施する。

5. 施設関係者評価項目の取り組み及び達成状況

【評価者】

高等学校教頭 1名、地域住民 1名、保護者 1名

【評価について】

5	十分達成されている
4	達成されている
3	取り組んでいる
2	取り組んでいるが、十分な結果がでていない
1	全く取り組んでいない
不	どちらともいえない、不明

【評価項目・評価】

評価項目		
1	園全体の雰囲気は明るく活気があるか。	5
2	園の教育・保育活動について共感できるか。	5
3	教育・保育活動は、園児や地域の実態に沿った適切な内容となっているか。	5
4	園では、特色のある教育・保育活動を行い、その成果を上げているか。	5
5	子育て支援事業は、充実しているか。	4.5

6	遊具・玩具・絵本等が整備されているか。	4.5
7	園内外の清掃などの環境整備が行き届いているか。	5
8	園の園児は、仲良く楽しく園生活を送っているか。	5
9	園児は、落ち着いて生活しているか。	5
10	園児は、園行事（運動会・クリスマスなど）に生き生きと取り組んでいるか。	5
11	職員は、地域の方に対して社会人として常識ある言動で接しているか。	5
12	地域の人たちは、園の教育・保育活動に対して支援、協力をしているか。	5
13	地域との連携は深まっているか。	4
14	防災・防犯に対する取り組みを十分に行っているか。	5